MoG

我々を守る
すべての人たちのために









なぜMoGが選ばれるのか

01. **想いがあるから。耳を傾け、創り上げる。**
私たちを守るすべてのヒーローのために。
MoGの製品開発の中核にあるのは「共創」です。図面に最初の一線を引く前に、現場ごとの具体的かつ重要なニーズを丁寧に洗い出します。

02. **快適さを創造するから。**
卓越したフィット感と高い快適性、そして最大限の保護性能を兼ね備えること。それが私たちの目標です。

03. **専心して開発するから。**
入札案件やプロジェクトビジネスに特化し、究極の目標は耐久性に優れたソリューションを提供することにあります。

04. **長期的に寄り添うから。**
エンドユーザーの皆さま、そして関係するパートナーの皆さまと、長期的な信頼関係を築くことを大切にしています。

05. **サステナブルに行動するから。**
環境に配慮し、社会的責任を果たす企業活動へ。一歩一歩の積み重ねこそが、正しい未来への道だと考えています。

【製品アイコン】

耐熱　耐切創　指先感度
防寒　耐穿刺　タッチパネル対応
難燃　撥水　ローピング



THE DNA OF MASTERS OF GLOVES

Masters of Gloves は2017年、日々深刻な脅威に直面する多くのプロフェッショナルユーザー（切創や刺創を伴う身体的攻撃、火災、災害、事故など）に対し、十分かつ適切な手の保護ソリューションが存在していないという問題意識から誕生しました。
PPE（個人用保護具）分野で長年培った経験を通じ、私たちはこの課題がいかに緊急かつ重要であるかを深く理解していました。

この分野には数十年の歴史を持つ有力ブランドが存在するにもかかわらず、多くのユーザーがそれらの製品を認知していない、あるいは装着感に満足していないという現状は看過できないものでした。その象徴的な例が耐穿刺性能であり、これが最終的に Guide CPN グローブの開発・展開へとつながりました。さらに、NATO向けコンバットグローブをはじめとする各種防護手袋も展開しています。
その後も、より高度で特定用途に特化した（戦術的）性能を求める声が相次ぎ、MoGブランドが確立されました。私たちの明確な理念はただ一つ「私たちを守るすべての人のために創る」ことです。

現在の製品ラインナップは、100%現場からの具体的な要請に基づいています。エンドユーザーとの共同開発・共同生産を通じ、現場とのギャップを解消し、的確なソリューションを提供することに専心しています。

MoGは、いわば“進化し続けるブランド”です。
標準用途からニッチ用途まで、新たな開発を段階的に加えながら発展を続けています。このアプローチにより、設計プロセスにおいて十分な柔軟性を確保し、最良の成果を徹底的に追求することが可能となっています。

MoG
we create for all who protect us

Target

High Abrasion ErgoShield 8110

様々な環境で訓練した特殊部隊などの専門的かつ重要なユーザーと共に射撃用グローブである「Target」シリーズが開発されました。

タクティカル

ブラック　ウルフグレー　コヨーテブラウン　マルチカム



用途

・武器の取り扱い
・各種戦術任務に対応
・捜索
・巡回

主なターゲット

・軍・特殊部隊
・法執行機関
・警察特殊部隊
・警備
・税関

サイズ

8～10

特徴

・TPRデザインによって、立体的に成型
・優れた耐久性とグリップ性
・スリムフィット
・高い柔軟性
・親指および人差し指はタッチパネル対応

規格

・EN 388:2019
・EN 407:2020
・EN ISO 21420:2020

EN 388 4121X　EN 407 X1XXXX

2ndSKIN

8108B

高い耐切創性能を備えたタクティカルグローブです。密着性の高いフィット設計により、各種任務において最大限の操作性および触感性を発揮します。

耐切創





用途

- 武器の取り扱い
- 巡回

主なターゲット

- 特殊部隊
- 警察
- 警備
- 税関

サイズ

8～10

特徴

- 耐切創のケブラー素材の裏地により高い防御機能
- スリムフィット – 手になじむ皮革素材
- 高い触感性
- 操作性を維持する衝撃防護構造

規格

- EN 388:2016
- EN 420:2011

EN 388

1421C

2ndSkin FR

8127

裏地に耐切創生地を使用し、難燃・撥水性能および衝撃保護性能を備えたスリムフィット設計のタクティカルグローブです。武器操作ならびに過酷な環境下での任務に適しています。



耐切創
難燃





用途

・訓練、巡回、CQB（近接戦闘）作戦など、各種用途での使用を想定
・ブリーチング
・武器の取り扱い

主なターゲット

・軍隊／武装部隊
・警察特殊部隊
・特殊部隊

サイズ

8～10

特徴

・溶融滴下を起こさない難燃特性および撥水性を備えたメタアラミド生地（Nomex®）
・ナックルパネルにD3O®耐衝撃プロテクションを採用
・Kevlar®縫製糸を使用し、耐久性向上
・親指および人差し指はタッチパネル対応
・手のひらおよび指部分に耐切創Kevlar®裏地
・撥水・難燃加工を施したゴートスキンレザーにより、接触熱保護性能を提供

規格

・EN ISO 21420:2020
・EN 388:2016 + A1:2018
・EN 407:2020

EN 388 2422CP
EN 407 41XXXX

TARGET FR LONG

8126

スリムフィットかつ軽量のタクティカルグローブで、ロングカフを装備しています。難燃特性および撥水性を備え、武器操作に最適です。





ブラック



グリーン



用途

・訓練、巡回、CQB（近接戦闘）作戦など、各種用途での使用を想定
・武器の取り扱い

特徴

・溶融滴下を起こさない難燃特性および撥水性を備えたメタアラミド生地（Nomex®）
・同素材のメタアラミド生地を用いたロングカフ
・Kevlar®縫製糸を使用し、耐久性向上
・撥水・難燃加工を施したゴートスキンレザーにより、接触熱保護性能を提供
・親指および人差し指はタッチパネル対応
・スリムフィット設計およびU字型指デザインによる、優れた触感性

主なターゲット

・軍隊／武装部隊
・警察特殊部隊
・特殊部隊

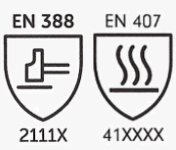
規格

・EN ISO 21420:2020
・EN 388:2016 + A1:2018
・EN 407:2020

サイズ

8～10

CE



MoG - Guide

CPN 6202

CPNテクノロジーを採用した合成皮革製の耐穿刺グローブです。耐針性能と耐切創性能の優れたバランスを実現し、身体検査（フリスキング）や射撃に適しています。

耐穿刺



用途

- 救助活動
- 針やガラスなどの軽度リスクを伴う作業全般
- 身体検査

特徴

- 高い耐切創性
- 耐穿刺性
- ナックル部軽衝撃保護性能
- 耐久性のある薄手スエードにより、優れた触感性を実現

主なターゲット

- 法執行機関
- 警備
- 廃棄物処理
- 救助隊
- 消防隊

規格

- EN 388:2016
- EN 420:2003
- ASTM F2878-10

サイズ

8～10

EN388

2X21F

Fast Rope

9163

ファストロープは、オランダ陸軍・ヘリコプター教導部隊（Instruction Group Rotary Wing）との共同開発により誕生しました。卓越した操作性、優れた熱管理機能、耐摩耗性能を重視して設計されています。





用途

- ファストロープ訓練及び作戦運用対応
- 最大約27メートル（90フィート）の降下に対応

特徴

- 高い耐摩耗性
- 武器操作に最適化された特殊な人差し指設計
- スリムフィット – 指のねじれを防ぐ
- 特殊な耐熱構造により、複数回の降下が可能（最大約27 m／90フィートまで使用可）

主なターゲット

- 軍・特殊部隊
- 警察特殊部隊
- 救助隊

規格

- EN 388:2019
- EN 407:2011
- EN ISO 21420:2020

サイズ

8～10

EN 388 3434D

EN 407 X1XXXX

FAST ROPE TACTICAL

9165

ファストロープは、オランダ陸軍・ヘリコプター教導部隊（Instruction Group Rotary Wing）との共同開発により誕生しました。ロープピングから銃器操作まで対応可能なタクティカルグローブとして、専門的任務および戦術作戦での使用を想定しています。







用途

・ファストロープ訓練および介入任務対応

主なターゲット

・軍隊
・特殊部隊
・法執行機関

サイズ

8～10

特徴

・複数層構造により、ファストロープピング時の熱蓄積を効果的に緩和
・指部のスリムフィット設計で、ロープ・武器・無線機器等の操作性を向上
・重要部位の補強
・乾燥・湿潤いずれのロープにおいても優れたグリップ性能

規格

・EN 388:2016 + A1:2018
・EN 407:2020
・EN ISO 21420:2020

CE

EN 388 4323X

EN 407 X1XXXX

MoG-Guide

CPN 6505

CPNテクノロジーを採用した、ヤギ革グレインレザー製の
耐穿刺グローブです。指および手の甲に衝撃吸収パッドを
配置し、柔軟性と保護性能を両立しています。
袖口にフィットするロングカフを備えています。

耐切創
衝撃保護





用途

- 暴動対策
- 身体検査
- 救助活動
- 針やガラスのリスクを伴う作業全般

特徴

- 指および手の甲への高い衝撃保護
- 耐穿刺性
- 高い耐切創性能
- 袖にフィットするロングカフで、汚れ・異物やガラスの侵入を防止

主なターゲット

- 法執行機関
- 警備
- 刑務施設
- 廃棄物処理
- 救助隊

規格

- EN 388:2016
- EN 420:2003
- ASTM F2878-10

サイズ

8～10

EN388

4X12FP

FrostLite

5510

スピードと正確性が求められる場面で、MoG FrostLite は
手を温かく保ちつつ保護し、自由な動きを可能にします。
軽量、防風かつ快適な装着感を備え、単体でも重装グローブ
のライナーとして使用可能です。
重要な動作時に必要な操作性と反応性を発揮します。







用途

・軽寒環境下で幅広く使用可能
（プロフェッショナル・タクティカル・日常向け）
・武器の取り扱い
・タッチパネル操作

特徴

・軽量、速乾
・タッチスクリーン対応
・掌部シリコン素材で耐久性と摩擦力を確保
・指先シリコンプリントで優れたグリップ性
・指部スリムフィット設計で高い操作性

主なターゲット

・法執行機関
・税関、警備等
・軍、特殊部隊
・アウトドア、日常使用

規格

・EN 388:2016 + A1:2018
・EN 511:2006
・REACh compliant

サイズ

8～10

EN 388 2121X

EN 511 X1X

FROG 1.5

4101

沿岸地域で活動する複数部隊と共同で開発され、
海上監視や戦術的接近・潜入任務に対応しています。
Target High Abrasion シリーズで高く評価された性能を
ベースに設計されています。

海洋・水中用





用途

・沿岸環境や浅瀬でのタクティカル
海上作戦向け。
任務例：水面泳法
潜入・撤収作戦
乗船作戦
海上監視など

主なターゲット

・臨検部隊、沿岸警備、税関機関
・港湾・海上保安セキュリティ部門
・軍・防衛部隊
・特殊支援部隊

サイズ

8～10

特徴

・柔らかく優れた伸縮性の1.5mm厚ネオプレン
ラバーを採用し、高いフィット感を実現
・手の甲に薄型TPRパッチを装備し、衝撃をガード
・指部スリムフィット設計で高い操作性
・タッチスクリーン対応（親指・人差し指・中指）
・掌部にArmaSuede素材を採用し、8,000回以上
の耐摩耗性能を実現

規格

・EN ISO 21420:2020
・EN 388:2019

EN 388
4121A

MoG - Guide

CPN 6401

掌部にCPNテクノロジーを採用し、ナックル部には軽衝撃保護を備えた耐穿刺ヘビーウェイトタイプのグローブです。プロフェッショナルユーザーや戦術任務に求められる高い安全性と優れた操作性を兼ね備えた設計です。

耐切創
耐穿刺





用途
- ・救助活動
- ・危険を伴う針やガラスを扱う作業

主なターゲット
- ・法執行機関
- ・警備
- ・消防隊
- ・廃棄物処理
- ・救助隊

サイズ
8~10

特徴
- ・優れた耐切創性
- ・耐針性能
- ・手の甲は視認性を高めるカラーリング
- ・ナックル部に軽衝撃プロテクター

規格
- ・EN 388:2016
- ・EN 420:2003
- ・ASTM F2878-10

EN388

3X23F

MoG - Guide
CPN 6502

掌部および手背にCPNテクノロジーを採用した耐針性能に優れるヘビータイプで、指部には衝撃保護を搭載しています。プロフェッショナルや戦術任務での安全性と操作性を両立する設計です。

耐切創
耐穿刺



用途
- ・救助活動
- ・ブリーチング
- ・危険を伴う針やガラスを扱う作業

主なターゲット
- ・法執行機関
- ・警備
- ・消防隊
- ・廃棄物処理
- ・救助隊

サイズ
8~10

特徴
- ・優れた耐切創性
- ・指の背部分に衝撃保護機能
- ・細身で長めのカフにより、異物やガラス片などの侵入を防止

規格
- ・EN 388:2016
- ・EN 420:2003
- ・ASTM F2878-10

EN388

4X43F

MoG/Guide 370

cut protective sleeve

上腕部および前腕部を切創から保護するために設計された耐切創用腕部保護具です。柔らかく、人間工学に基づいて設計された指無し手袋構造を採用しており、スリーブがしっかりと腕にフィットします。

耐切創・耐熱アームカバー



用途

・切創リスクのある作業
・ブリーチング
・救助作業

主なターゲット

・法執行機関、特殊部隊、軍隊
・鉄道警察、税関
・救助・民間サービス
・公共サービス、廃棄物管理など

サイズ

M～XL

特徴

・13ゲージパラアラミド編み
・耐切創レベルC
・接触熱耐性レベル1
・人間工学に基づいて設計された手部固定部
・食品衛生適合

規格

・EN 420:2003
・EN 388:2016 + A1:2018
・EN 407:2020

EN388 1X4XC
EN407 X1XXXX

MoG/Guide 6621

cut protective sleeve

上腕部および前腕部を切創から保護するために設計された耐切創用腕部保護具です。柔らかく、人間工学に基づいて設計された指無し手袋構造を採用しており、スリーブがしっかりと腕にフィットします。

耐切創 アームカバー



用途

・切創リスクのある作業
・ブリーチング
・救助作業

主なターゲット

・法執行機関、特殊部隊、軍隊
・鉄道警察、税関
・警備員、刑務所職員
・救助・民間サービス
・公共サービス、廃棄物管理など

サイズ

M～XL

特徴

・13ゲージ HXFIBR™ で編み上げ
・耐切創レベル F (最高レベル)
・HXFIBR™ 糸使用
・人間工学に基づいて設計された手部固定部
・ESD(静電気放電)対応・帯電防止・食品衛生適合で、電子機器作業や食品加工にも安心

規格

・EN 388:2016 + A1:2018
・EN 16350 :
R:0,3×10³-1,6×10³Ω
・IEC 61340-5-1 :
R:1,9×105-2,1×105

EN388

3X4XF

規格について

Masters of Gloves は革新的なアプローチで製品開発を行い、可能な限り、従来品とは一線を画す素材や技術を採用しています。また、スポーツや産業分野など他分野の要素を取り入れ、より高い快適性や保護性能を実現しています。もちろん、環境への配慮や持続可能な事業運営といった不可欠な価値にも十分に注意を払っています。

さらに、当社のすべての手袋は、欧州の個人用保護具（PPE）に関するEN規格（規則2016/425）に基づき試験・認証されており、EN ISO 21420、EN 388、EN 407、EN 511、EN 659などの規格にも準拠しています。

規格

CE CATEGORIES

カテゴリー1
このカテゴリーの手袋は、洗い物や食器洗いなどの作業中に起こり得る軽微なケガからユーザーを保護することを目的としています。また、50℃以下の熱い物体からの保護にも適しています。軽作業や軽めの園芸作業など、軽度のケガのリスクがある作業にも適しています。

カテゴリー2
このカテゴリーの手袋は、軽微でも極めて危険でもない中程度のリスクからユーザーを保護することを目的としています。手袋には保護性能を示すピクトグラムが表示されており、認定試験機関でEN388（機械的保護）規格に基づき試験されています。すべてのカテゴリー2手袋は、指定認定機関（Notified Body）による検証・型式認証を受けており、保護性能の有効性が保証されています。

カテゴリー3
このカテゴリーの手袋は、死亡や健康への不可逆的な損傷など、非常に深刻な結果をもたらすリスクからユーザーを保護します。手袋には保護性能を示すピクトグラムが表示され、認定試験機関での試験が必須です。また、指定認定機関による型式認証および生産管理認証を受けることで、保護性能の有効性が保証されています。化学保護用手袋はすべてカテゴリー3に該当しますが、耐熱手袋もこのカテゴリーに分類される場合があります。

EN 420:2003

保護グローブ – 一般要件および試験方法

この規格は、すべての保護手袋に共通する一般要件を定め、手袋の表示に関する要件も規定しています。手袋自体が着用者に危険をもたらしたり、ケガを引き起こしたりしてはいけません。手袋の素材は、pH値が3.5～9.5 の範囲内である必要があります。また、革手袋の場合は六価クロム（Chrome VI）の含有量が2.9 mg/kg 以下 であることが求められます。アレルギー反応を引き起こすことが知られている物質が含まれている場合は、必ず製品情報に明記されます。手袋のサイズは最小長さに基づき標準化されています。EN 420:2003 規格にはピクトグラムはありません。

EN 511:2006

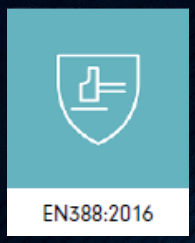
防寒グローブ

寒冷環境では、手を凍傷から守ることが特に重要です。本規格では、手袋が 対流性の冷気 と 接触性の冷気 にどの程度耐えられるかを評価します。さらに、30分間の水の浸透試験も行われます。

1番目の数字は、グローブが対流性の冷気からどの程度保護できるかを示します。（性能レベル 0～4）
2番目の数字は、グローブが接触による冷気からどの程度保護できるかを示します。（性能レベル 0～4）
3番目の数字は、グローブが水の浸透に対してどの程度保護できるかを示します。（性能 0 または 1）
→【0】30分で水が浸透、【1】30分経過しても水が浸透しない



EN 511:2006
1 2 3
3.耐水性能
2.接触性冷気保護性能
1.対流性冷気保護性能



機械的リスクに対する物性強度

この規格では、手袋の耐摩耗性、耐切創性、引き裂き強度、耐穿刺性、衝撃保護などの性能が試験されます。
手袋にはピクトグラムとともに4つの数字と1～2文字 が表示され、手袋の性能を示します。

1. 耐摩耗性
素材に一定の圧力でサンドペーパーを当て、穴が開くまでの回転数で評価します。
保護レベルは1～4の数字で示され、数字が大きいほど耐摩耗性が高いことを意味します。

2. 耐切創性（クープ試験）
グローブ素材に一定の荷重をかけ、刃が貫通するまでの往復回数を測定し、算出された指数値に基づき、耐切創レベルを評価します。
保護レベルは1～5で、5が5が最上位の耐切創レベル示します。試験中に素材で刃が鈍る場合は、後述のTDM試験（ISO 13997）を代わりに行います（詳細は項目5参照）

3. 引き裂き強度
グローブ素材を引き裂くのに必要な力を測定します。
保護レベルは1～4の数字で示され、数字が大きいほど引き裂き強度に優れています。

4. 耐突刺し試験
グローブ素材に対して試験針を一定の速度で突き刺し、突き刺すのに要する強度(N)を測定します。
保護レベルは1～4の数字で示され、数字が大きいほど耐突刺し性に優れています。

5. 耐切創性（TDM試験 ISO 13997）
クープ試験（項目2）で刃が鈍った場合に代わりに行う試験です。
結果は A～F の文字で示され、Fが最上位の耐切創レベルを意味します。これらの文字が示された場合は、本試験の結果がクープ試験の代わりに保護レベルとして採用されます。

ISO 13997:1999 — 鋭利な物による切創抵抗の測定方法切創防護グローブ向けに推奨される代替試験です。EN388:2016規格では、試験中に刃が鈍る場合、本試験の実施が義務付けられています。試験では、標準的な鋭さの刃物を一定速度で動かしながら力を徐々に増加させ、20mmのストロークで切断に必要な力をニュートン単位で評価します。

6. 衝撃保護
グローブに衝撃保護性能がある場合は、6番目の記号として“P”が表示されます。表示がない場合は、衝撃保護性能はありません。

EN 388:2003（旧規格）
これは機械的リスク向けの旧版規格です。2016年版との主な違いは、耐摩耗試験で使用するサンドペーパーの仕様や、耐切創繊維の試験方法です。また、衝撃保護試験には対応していません。
市場には、依然としてこの旧規格に基づき表示された保護グローブが多数存在します。これらのグローブも現行規格のグローブと同等に使用可能です。重要なのは、グローブ自体の性能が変わったわけではなく、性能の試験方法が変わっただけという点です。



EN 407

耐熱性・耐炎性グローブ

この規格は、熱および/または火災から保護するためのグローブの要求事項および試験方法を定めています。ピクトグラムの横に示された数字は、規格に基づく各試験におけるグローブの性能を示しています。数字が大きいほど、性能レベルが高いことを意味します。

1. 耐着火性
この試験では、点火時間および材料が点火後どのくらいの時間燃え広がるか、または燃焼し続けるかを測定します。点火後15秒以内に縫い目が外れる場合、グローブは試験に合格しません。

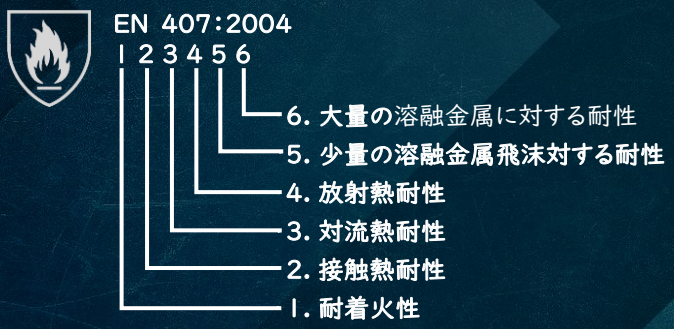
2. 接触熱
グローブを100~500°Cの金属面に触れさせて熱伝導を測定し、グローブの内側の温度が初め（約25°C）から10°C上がるまでの時間を測定します。グローブは10°Cの温度上昇に対して15秒以上耐える必要があり、この条件を満たすことが承認の要件です。

3. 対流熱
この試験では、下からガスバーナー（80kW/m²）で炎をあて、グローブ内側の温度が 24°C 上昇するまでの時間を測定します。

4. 放射熱
2.5kW/m² の熱透過に対して、平均時間を測定します。

5. 小さな溶融金属滴下物
この試験では、試験サンプルに溶けた金属のしずくを一定速度で垂らし、40℃ の温度上昇に達するまでの液滴の数を測定し、保護レベルが評価されます。

6.大量の溶融金属滴下物
PVCフィルムをグローブ素材の裏面に取り付け、溶融鉄を素材に注ぎます。PVCフィルムが損傷するまでに必要な溶融鉄の重さ（グラム数）を測定します。



EN 659:2003 + A1:2008

消防向け保護グローブ

消防活動で使用されるグローブのための専門規格で、EN 420、EN 388、EN 407の試験手順に加え、水や化学物質の浸透に対する耐性など、その他の特定の試験が参照されています。

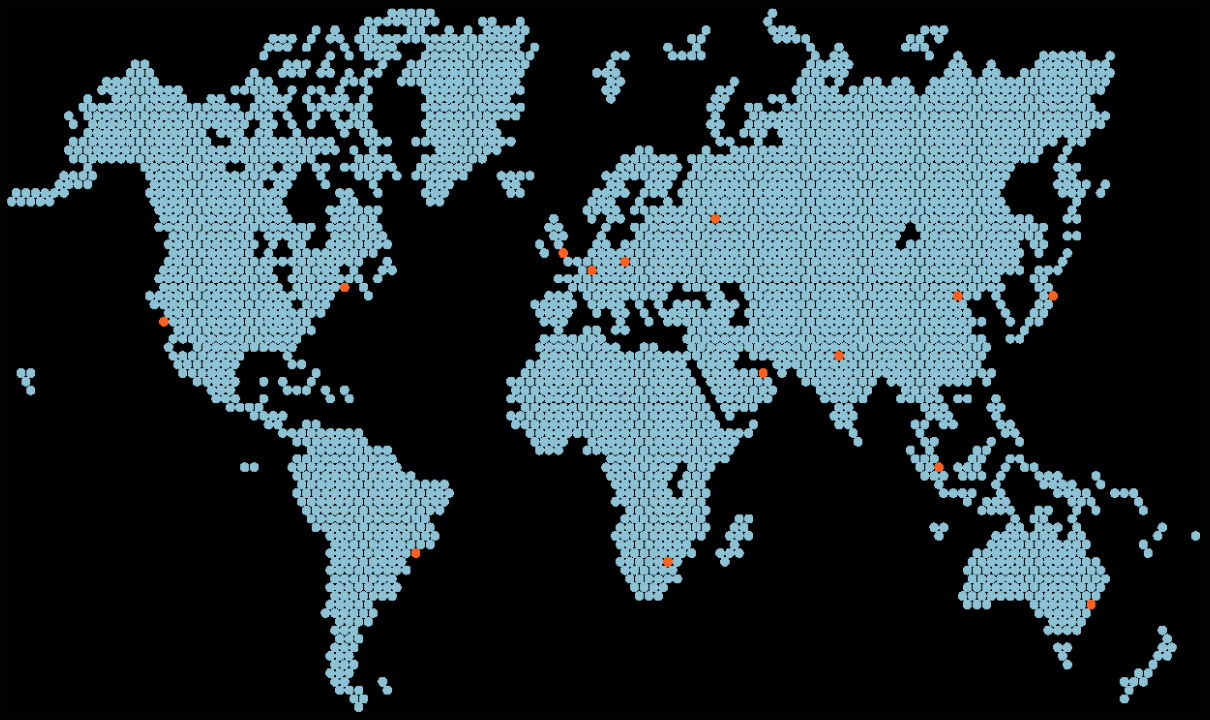
EN 1149

静電気保護グローブ

EN ISO 1149 規格は、発火放電を防ぐための静電気放散機能を持つ保護服（またはグローブ）の材料に使用される試験方法を定めています。

MoG POWER FOR LONG-TERM PARTNERSHIPS

効果的な解決策は、
強いコミットメントから
生まれます。



MoG
Masters of Gloves

本社・開発センター
Mortierhoekstraat 8/A, 8520 Kuurne, Belgium
+32 (0)56 94 68 99 | mog@MoGgloves.com

管理事務局
Veluwehaven 91, 3433PW Nieuwegein, Netherlands

MoG 研究所
Johanneslundsvagen 12, 194 61 Stockholm –
Upplands Vasby, Sweden

【日本代理店】
株式会社ジャパンセル 特機部
〒194-0215
東京都町田市小山ヶ丘2-2-5-11まちだテクノパーク
TEL: 042-798-4621　FAX: 042-798-4679
Mail: info_hls@jpcell.co.jp
URL: https://jpc-hls.com